

平和交通のタクシーで電子マネー「WAON」決済サービス開始 7月26日(木)より平和交通(株)にて

平和交通株式会社（宮城県仙台市 代表取締役社長：中川 昌信、以下「平和交通」）とイオンリテール株式会社東北カンパニー（宮城県仙台市 支社長：辻 雅信、以下「イオン」）は、7月26日（木）より、さらなるお客さまの利便性向上を図るため、平和交通が保有する全車両（全80台※2018年7月現在）にて、イオンの電子マネー「WAON」での乗車料金決済サービスを開始します。

仙台市内を中心に80台のタクシー車両を展開する平和交通は、安心できる安全運転で多くのお客さまに日々ご利用いただいています。

この度、「WAON」の決済サービスを全車両に導入し、普段「WAON」をご利用されているお客さまに平和交通を便利にご利用いただくとともに、お客さまの多様な決済ニーズにお応えしてまいります。

イオンの電子マネー「WAON」は2007年4月に誕生以来、“いつでも・どこでも・誰でも”気軽にご利用いただける生活者の電子マネーというコンセプトのもと、利用箇所の拡大を進めてきました。スピーディーな決済、煩雑な小銭管理が不要となる利便性、WAONポイントをためることができるとお得さ、利用できる加盟店が拡大したことなどを背景に、2015年度には利用金額が2兆円を超えるまで成長しました。

「WAON」では、日々のお買い物でご利用いただくと、ご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付し、地域の発展にお役立ていただける「ご当地WAON」も発行しています。宮城県では「みやぎハートフルWAON」を発行し、ご利用金額の0.1%が宮城県へ寄付され、福祉事業に活用していただいています。また、東日本大震災の復興支援として、「仙台・復興WAON」「がんばろう 宮城！東北復興支援WAON」も発行し、ご利用金額の0.1%が仙台市と宮城県の復興支援に役立てられています。

さらに、日本航空(株)が発行するJALマイレージバンクカードと電子マネー「WAON」が一体となった「JMBWAON」は、毎日のお買い物で「JALのマイル」がたまるカードで、多くのお客さまにご利用いただいています。

今回の平和交通での利用開始により、「WAON」の利用箇所は宮城県内で872箇所にまで広がります。

ご参考

■「WAON」の概要について

「WAON」は、あらかじめチャージ（入金）してご利用いただく電子マネーで、お買物ご利用金額200円（税込）につき1WAONポイントがたまり、たまったポイントはWAONにチャージしてお買物にご利用いただけます。

「WAON」には、ご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付させていただき、地域経済の活性化や環境保全、観光振興などにお役立ていただける「ご当地WAON」があり、宮城県では「みやぎハートフルWAON」、「仙台・復興WAON」、「がんばろう 宮城！東北復興支援WAON」を発行しております。

また「JMBWAON」は、JALマイレージバンク（JMB）と電子マネーWAONがひとつになったカードで、毎日のお買い物でも「JALのマイル」がたまります。

累計発行枚数：約7,140万枚（2018年6月末時点）

利用可能箇所：県内で792箇所（2018年6月末時点）

全国で約39万5,000箇所

（自動販売機・タクシー・ドライバー端末22万2,000箇所含む）

＜「ご当地WAON」について＞

種類：全国で149種類（うち宮城県内3種類）

寄付金額：全国で約12億7,247万円（2017年度末までの累計）

宮城県内で約4,542万円（2017年度末までの累計）

「仙台・復興WAON」のカードデザイン



「みやぎハートフルWAON」のカードデザイン



「がんばろう 宮城！東北復興支援WAON」のカードデザイン

